



今城 克啓 議員

快適な学習環境を  
実現する学校施設の  
改修について

**問** トイレの洋式化と乾式化および十分な個数の確保を特に急いで進める必要があると考えるがどうか

**答** 大規模な改修工事に併せて乾式化等のトイレの改修工事を行う予定です

**問** 市の計画では、令和6年度までの5年間で市内の3校を対象として予防的な改修や長寿命化改修を実施する予定となっているが、老朽化に伴って改修の必要が生じている小中学校は他にもある。現計画の見直しや、令和7年度以降の計画内容を工夫するなどにより、できるだけ早く改修を実施する必要があると考えるがどうか。

**答** 教育指導部長

安全安心で快適な環境の中で学校生活を送ることができるよう、各学校施設の状態を把握した上で、緊急性や優先

度などを比較し、財政負担の平準化を図りながら次期計画を策定しています。一方で、安全確保のため緊急性の高いものについては、その都度、改修や補修等に努めています。

**問** トイレの洋式化と乾式化およびトイレの十分な個数の確保を特に急いで進める必要があると考えるがどうか。

**答** 教育指導部長

大規模な改修を行う予定の校舎を除き、改修工事は一定終了しています。長寿命化次期5か年計画では、水道設備、電気設備等も含めた学校施設

の状況等を考慮し、大規模な改修工事に併せて乾式化等のトイレの改修工事を行う予定です。

**問** 内装の木質化は、やわらかで温かみのある感触、高い吸湿性などの優れた性質から、教育環境づくりに大きな効果が期待でき、高島市内産木材の使用は、地球温暖化防止への貢献や地域の産業の活性化などの観点からも大きな意義があると考えます。内装の木質化を進め、可能な限り高島市内産木材を使用して「エコスワール・プラス」の認定を受けてはどうか。

**答** 教育指導部長

環境に配慮した改修を進めることで、学校生活の中で子どもたちが省エネルギーについて学習するきっかけづくりになっていると考えており、滋賀県で推進されている「びわ湖材料用促進事業」の活用や改修工事にかかるコスト、スケジュール等と併せて、総合的に研究します。



市内産木材を使用した体育館

その他の質問

● 高島市の魅力を活かした関係人口づくりについて